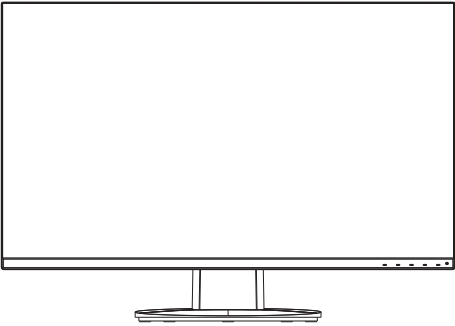


NEC

液晶ディスプレイ

AS271F

MODEL：AS271F, AS271F-BK



セットアップマニュアル

- このセットアップマニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。
特に「安全のために必ず守ること」は、液晶ディスプレイをご使用前に必ず読んで正しくお使いください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- セットアップマニュアルは「保証書」とともに大切に保管してください。

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお欠けの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 本書に記載されている画像およびイラストは参考用のため、実際と異なる場合があります。
- (5) 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では(3)項および(4)項にかかわらず、しかなる責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PCリサイクルマーク お申込みのご案内

この度は、弊社ディスプレイをお買い上げいただきありがとうございます。
資源有効利用促進法に基づき、本商品をご購入いただいた個人のお客様には、お申込みにより無償でPCリサイクルマークのシールをお送りします。

個人のお客様の場合：
PCリサイクルマークのお申し込みは、リサイクル窓口ホームページから受け付けます。
詳しくはWebサイト(<https://www.sharp-nec-displays.com/jp/environment/recycle/display.html>)をご参照ください。
支給されたPCリサイクルマークのシールをディスプレイ本体の見やすい場所に貼り付けてください。

【注意】 1度剥がしてしまうと2度貼りができないため無効となりますので、貼り付け時には十分に留意願います。また、PCリサイクルマークの再発行は有償となります。紛失、汚損等にはご注意ください。

法人のお客様の場合：
PCリサイクルマークのお申込みは、おこなえません。
また、PCリサイクルマークが添付された商品を提供する場合でも産業廃棄物の扱いとなります。

1 安全のために必ず守ること

この取扱説明書に使用している表示と意味は次のようになっています。
誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

	警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大けがをするなど人身事故の原因となります。
	注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをしったり周囲の家財に損害をあたえたりすることがあります。

図記号の意味は次のとおりです。

	△ 記号は注意（警告を含む）をうながすことを表しています。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	○ 記号はしてはいけないことを表しています。 図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号はしなければならないことを表しています。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

●ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。

警告

	プラグを抜く		感電注意		裏ぶたを外さない、修理・改造をしない 内部には電圧の高い部分があり、さわるとけが・火災・感電の原因となります。 修理の場合は販売店へお問い合わせください。
	使用禁止		分解禁止		電源コードを傷つけない 電源コードは大切に取り扱いってください。 コードが破損すると、火災・感電の原因となります。
	使用禁止		修理・改造禁止		電源コードを傷つけない コードの上に重い物をせない コードを本機の下敷きしない コードの上を敷物などで覆わない コードを傷つけない、加工しない コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない コードを加熱しない 電源コードが破損した場合（芯線の露出・断線など）は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に交換をご依頼ください。

	接触禁止		雷が鳴り出したら、電源コードなどには触れない 雷が鳴り出したら電源コードなどには触れないでください。 感電の原因となります。		禁止		添付されているもの以外の電源コードは使用しない 本機に添付している電源コードは本機専用です。 安全のため他の機器には使用できません。
	指示		正しい電源電圧で使用する 日本国内専用です。 指定の電源電圧以外で使用するとは火災・感電の原因となります。 一般のご家庭のコンセント（AC 100 V）でお使いいただくための電源コードを添付しております。AC 100 V以外で使用しないでください。		禁止		アース線を挿入・接触しない 電源コードのアース線を電源コンセントに挿入・接触させると火災・感電の原因となります。
	設置禁止		設置するときに気を付けること 本機はスタンドなどの取り付け器具なしで設置、運用することはできません。 移動や設置の際は十分な安全を確保できる人数でおこなってください。 落下してけがの原因となることがあります。 布などで通風口をふさがないでください。 風通しが悪かったり、置き場所によっては、内部に熱がこもり、火災や感電の原因となることがあります。 以下の場所に設置しないでください。 ・換気の悪い場所 ・直射日光や熱器具のそば ・振動の多い所 ・湿気、ほこり、湯煙、湿気の当たる所 ・屋外 ・温度、湿度が急激に変化し結露ができやすい環境 結露が起きたときには、結露がなくなるまで電源を入らずに放置してください。 そのまま使用すると故障の原因となることがあります。 取扱説明書で示している設置以外での設置はおこなわないでください。 設置する際は仕様のチルト角度を確認してください。		禁止		地震等での製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、転倒・落下防止対策をおこなう 取り付けの壁や台の強度によっては、転倒・落下防止効果が大幅に減少します。その場合は、適当な補強を施してください。また、転倒・落下防止対策は、けがなどの危害の軽減を意図したもので、すべての地震に対してその効果を保証するものではありません。 固定しないとは転倒してけがの原因となることがあります。 ・市販のアームまたはスタンドを取り付ける際は、本機を支えるのに十分なものをご使用ください。 ・アームまたはスタンドを取り付ける際は、指定のネジを使用し、しっかり締めてください。液晶ディスプレイの転倒または落下の原因となることがあります。 ・ネジのゆるみ防止のためすべてのネジをしっかり締めとめてください。 （98 ～ 137N・cm が適切な締付トルクです。） ・液晶ディスプレイの表示部を下にして置いて置いたまま固定できないときは、2人以上で取り付け作業をおこなってください。落下してけがの原因となることがあります。 安定性と危険について 本機が落下すると重大事故の原因となるおそれがあります。けがなどの危害を軽減するために、本機を設置する際は取扱説明書の手順に従い、床や壁に確実に取り付け付けてください。 特にお子様に関する事故の多くは簡単な方法で防ぐことができます。 ・推奨されているスタンドを使用し、取扱説明書の手順に従って取り付けてください。 ・本機を安全に支えることができる家具に設置してください。 ・本機がみださない大きさの家具に設置してください。 ・本機に触ろうとして設置している家具に登ったりすると危険であることをお子様に説明してください。 ・本機に接続するコードやケーブルは、つまづかないように、また引っ張ったりつかんだりできないように配線してください。 ・本機を不安定な場所に設置しないでください。 ・本機を背の高い家具に設置する場合は、本機と家具、家具と壁や柱など、それぞれをしっかりと固定してください。 ・本機の下に布などを敷かないでください。 ・本機や設置している家具の上に、お子様の興味を引くようなもの（玩具やリモコンなど）は置かないでください。 設置場所を変える場合は、上記をふまえて設置してください。

	禁止		傾斜面や不安定な場所に置かない 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。		禁止		感電注意		異物をいれない 火災・感電の原因となります。特にお子様にご注意ください。 異物が本機の中に入った場合は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。
	水ぬれ禁止		水のかかるところに置かない 水などが本機の内部に入った場合はすぐに本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因となります。		禁止		清掃時に気を付けること 付着したほこりの除去に可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 火災の原因となります。		

注意

	電源コードは注意して取り扱い 電源コードが破損すると、火災・感電の原因となることがあります。 ・電源プラグを奥までさしこむ ・電源コードが容易に抜けるのを防止する ・ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない ・電源コードの抜き差しはプラグ部分を持っておこなう ・お手入れの際は電源プラグを抜く ・電源プラグのほこりなどは定期的に取る ・電源コードやケーブル類をつけたまま移動しない ・長期間の旅行、外出のときは電源プラグを抜く ・機器のアース線は確実に接続する 本機は電源コードのアース線をアースに接続することを前提に設計されているアース線付き 2 芯プラグ機器です。 機器の安全確保のため、電源コードのアース線を、コンセントのアース端子に接続し、機器のアースを確実に接続してご使用ください。アースに接続しないと感電するおそれがあります。アース工事は専門業者に依頼してください。 アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込み前におこなってください。また、アース線を外す場合は、必ず電源コンセントから抜いてからおこなってください。		ケガに注意		手の挟みこみに注意		指示		スタンドの取り付けや取り外し、調節をする場合 ・スタンド調節時または市販のアーム取り付け時に手や指をはさむとけがの原因となることがあります。 ・スタンドのネジを取り外す時、必ず手でスタンドを持ってください。スタンドが落下して、けがの原因となることがあります。 ・本機を回転させる場合は必ず電源コード、信号ケーブルを外してからおこなってください。 外さずに回転すると、ケーブル類が引っ張られけがの原因となることがあります。 ・本機を回転する場合は、必ず本機を一番高い位置までスライドし、画面を上方に傾けてください。 低い位置のまま回転すると、指を挟むなど、けがの原因となることがあります。 また、机にぶつかるなど、事故の原因となることがあります。								
	禁止		禁止		ほこりを取る		アース線を接続せよ		感電注意		禁止		禁止	建物に設置された配電盤は 100 V 最大 20 A の回路遮断装置を備えていることを確認してください。		禁止	本機を設置している台には乗らない 置き台には乗らないでください。 また、キャスター付き置き台に本機を設置する場合は、必ずキャスター止めをしてください。本機が倒れたり、置き台が動いたりしてけがの原因となることがあります。

2 ご使用の前に

付属品の確認 お買い上げいただいたときに同梱されている付属品は次のとおりです。
万一不足しているものや損傷しているものがありましたら、販売店までご連絡ください。

電源コード	信号ケーブル	ベーススタンド
セットアップマニュアル	付属品以外是非添付です。	
保証書	付属品以外のケーブルで接続する場合は市販品を別途ご購入ください。	

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI — B

注意

添付のケーブルを使用してください。
ミニD-Sub 15ピンはシールドタイプでコア付きケーブルを使用してください。HDMI、DisplayPortはシールドタイプを使用してください。これ以外のタイプのケーブルを使用した場合、受信障害の原因となることがあります。

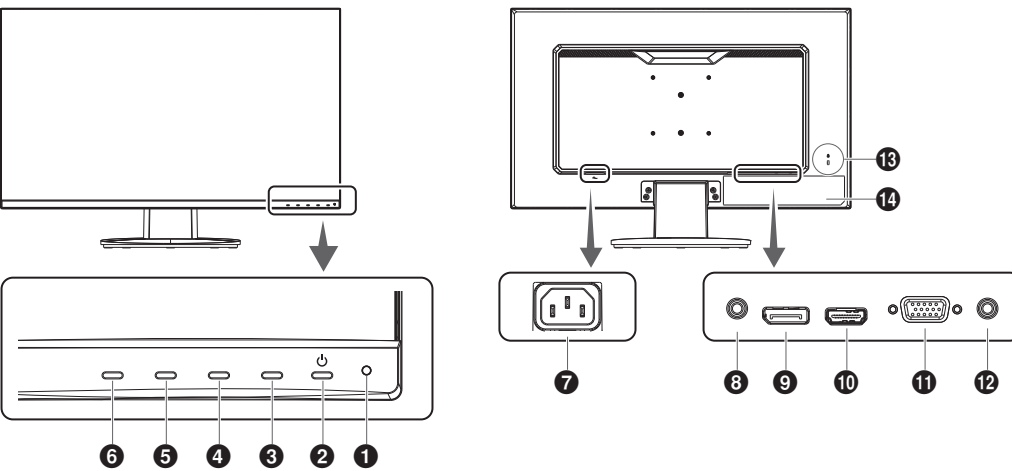
本商品は社団法人電子情報技術産業協会が定めた「表示装置の静電気および低周波電磁界」に関するガイドラインに適合しています。

JIS C 0950(通称 J-Moss) とは、電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法を規定した日本工業規格です。
特定の化学物質（鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE）の含有状況により、次の2種類の表示マークがあります。
・含有マーク：特定の化学物質が含有率基準値を超える製品に付与するマーク
・グリーンマーク：同化学物質が含有率基準値以下（但し除外項目あり）である製品にメーカーが任意で表示することができるマーク
本製品に表示されているマークは、グリーンマークです。
製品の情報は、<https://www.sharp-nec-displays.com/jp/environment/j-moss.html> をご覧ください。



グリーンマーク

3 各部の名称



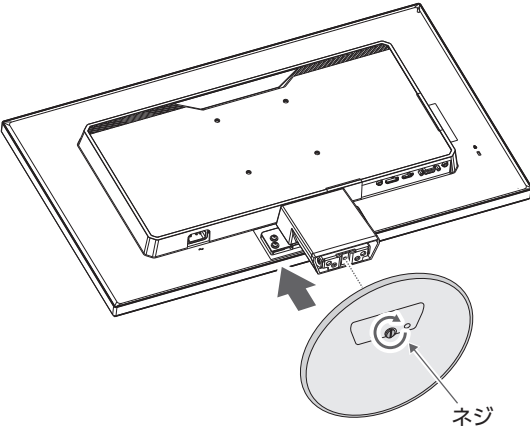
- 電源ランプ**
電源を入れたときは電源ランプは青色に点灯します。パワーマネジメント機能の作動中は点灯しません。
- ボタン(電源ボタン)**
電源をオン/オフするときに押します。
お願い
電源を短時間にひんぱんにオン/オフしないでください。故障の原因となることがあります。
- EXIT ボタン**
OSD 画面が表示されていないとき
信号入力切り替え画面を表示します。
AUTO を選択すると、現在入力がある信号入力コネクタを自動的に選択します。
OSD 画面が表示されているとき
OSD 画面を消します。
- UP ボタン**
OSD 画面が表示されていないとき(ホットキー機能)
ブライトネス調節画面を表示します。
OSD 画面が表示されているとき
設定項目を右に移動するまたは数値を増加します。
- DOWN ボタン**
OSD 画面が表示されていないとき(ホットキー機能)
音量調節画面を表示します。
OSD 画面が表示されているとき
設定項目を左に移動するまたは数値を減少します。
- ENTER ボタン**
OSD 画面が表示されていないとき
OSD 画面を表示します。
OSD 画面が表示されているとき
選んだ調節項目を決定します。
- 電源入力コネクタ**
電源コードを接続します。
- オーディオ入力端子**
オーディオケーブルを接続します。
- DisplayPort 入力コネクタ**
デジタル映像インターフェースの DisplayPort ケーブルを接続します。
- HDMI 入力コネクタ**
HDMI ケーブルでデジタル映像インターフェースの HDMI 規格に準拠した機器と接続します。
- ミニ D-Sub 15 ピン入力コネクタ**
ミニ D-Sub 15 ピンケーブルを接続します。
- ヘッドホン端子**
ヘッドホン端子にヘッドホンを接続して使用できます。
- セキュリティスロット**
セキュリティスロットは、市販のケンジントン社製セキュリティケーブルに対応しています。
製品については、ケンジントン社のホームページをご参照ください。
- ラベル**

お願い
本機または外部機器の主電源がオンの場合、ケーブルの抜き差しはおこなわないでください。

4 設置

ベーススタンドを取り付ける

- 1 平らで安定した場所に柔らかな布を敷き、液晶パネルを下向きにして置く
注意
液晶パネルを下向きに置く際に表示部の下に物を置かないでください。
また、突起など無いことを確認し表示部を傷つけないように注意してください。
- 2 ベーススタンドを取り付け、ベーススタンドの底面底部に取り付けられているネジを締める
注意
ヘッドホンの支柱にベーススタンドを取り付ける際は、安全のため、ネジを完全に締めてください。
お願い
再梱包する場合は、逆の手順をおこないます。



接続する

接続する前に
・本機を使用する場所に設置してください
・コンピューターに接続する前に、本機、コンピューターおよび周辺機器の主電源を切ってください。
・それぞれの機器の取扱説明書を参照してください。

1 信号ケーブルを接続する

信号ケーブルおよび変換アダプター(市販品)は、コネクタの向きを確かめ、垂直に奥までしっかりと差し込んでください。
お知らせ
信号ケーブルや電源コードが本機またはコンピューターに正しく接続されていないと、画面に何も映らない等の症状がでる場合があります。

2 オーディオケーブルを接続する

3 電源を接続する

お願い
・コンピューター本体の電源コンセントに接続するときは、本機の使用に十分な電源容量が供給されることを確認してください。
・電源コードは本体に接続してから電源コンセントに接続してください。

